

11月の出来事

- 時 事
- 1日 「改正少年法」施行
「テロ対策特別措置法」期限切れ
中日53年ぶり日本一
- 12日 レギュラーガソリン全国平均店頭価格
150円台突入
- 14日 サッカー浦和レッズ、アジア王者に
- 24日 ヴァンフォーレ甲府J2降格
- 山梨県中央会ニュース
- 1・8・15・21日 組合士受験対策講習会
- 10日 中小企業団体ゴルフコンペ
- 13日 レディース中央会フォーラム2007宮城大会
山梨県中小企業総決起大会
青年部県大会
- 28日 第2回金融委員会
第1回観光物産協議会

12月の予定

- 10日 正副会長会議・理事会

紙面から

- 2面 最低賃金/叙勲・褒賞/息吹
- 3面 景況情報
- 4面 アクティブ組合
- 5面 レディース中央会フォーラム
若年者自己PRガイダンス
青年部県大会
- 6面 教えて!??!!/ただいま研究中
- 7面 今月のおすすめ??!!/情報BOX
- 8面 PC会計セミナー/ゴルフコンペ
情報BOX

発行所 山梨県中小企業団体中央会
甲府市飯田2-2-1 中小企業会館4階
TEL 055(237)3215代 FAX 055(237)3216
http://www.chuokai-yamanashi.or.jp
e-mail webmaster@chuokai-yamanashi.or.jp

山梨県中小企業団体中央会機関誌 平成19年度中小企業組合活性化情報



12月1日(土曜日)2007年 第611/189号(毎月1日発行)
定価100円昭和36年4月10日 第三種郵便物認可



県中小企業総決起大会を開催!

景気の早期回復を取り戻し 安定した成長に辿り着けるように



意見表明に耳を傾ける参加者

意見表明に耳を傾ける参加者
提案などを政策に採り入
の自由な発想に基づいた
底力を活かすため、我々
を期待する。また、県にお
いては、中小企業の持つ
さらに思い切った支援策
を期待する。また、県にお
いては、中小企業の持つ
底力を活かすため、我々
の自由な発想に基づいた
提案などを政策に採り入

大会は、中小企業の底上げ
と地域経済の活性化を「スロ
ーガンのもと、8項目の意見
発表を行ない、大会決議が採
択され、国・県などに対する要
望書を内藤悦次中央会会長が
横内正明知事ら来賓に手渡し
た。

開会に先立ち、主催者を代
表して内藤会長が、三位一体
の改革に伴った中小企業政策
の変化は、地方に大きな影響
を及ぼし、中小企業が今大変
な困難に直面している。
その上、原油の高騰に始ま
る原材料や食料の値上攻勢な
ど、すぐにも対処しなければ
ならない問題が押し寄せて来
ている。この状況の中、昨今の
経済政策は大企業など中央に
重点が置かれ、地域の零細・中
小企業が果たしている大きな
役割が国・行政から軽く扱わ
れているかの危惧がある。我々
中小企業の要望を真摯に受け
とめていただきたい」とあい
さつした。

大会では、中央会を代表し
て小泉正仁副会長が、中小・小
規模企業対策、中小企業連携
組織予算の十分かつ安定
的確保について意見表
明を行ない、激しい環境
変化の中で大変な困難に
直面している我々中小企
業には、政策効果が極め
て薄く感じられる。その
ため早期に中小企業が回
復基調を取り戻し安定し
た成長に辿り着けるよう
国の直轄予算において、
さらに思い切った支援策
を期待する。また、県にお
いては、中小企業の持つ
底力を活かすため、我々
の自由な発想に基づいた
提案などを政策に採り入

山梨県中小企業団体中央会、山梨県商工
会議所連合会並びに山梨県商工会連合会
の3商工団体は11月13日、甲府富士屋ホテ
ルで「山梨県中小企業総決起大会2007」
を開催し、地域経済の景気回復に向け、国
や県に対し中小企業対策の充実や強化な
どを訴えた。県内各地から約400人に及
ぶ中小企業者が結集した。



来賓へ要望書を渡す内藤会長

- (1) 中小・小規模企業対策、中
小企業連携組織予算の十分
かつ安定的確保
- (2) ものづくりに対する支援措
置の強化・拡充
- (3) 改正建築基準法の円滑な運
用について
- (4) 商業まちづくりの推進
- (5) 地域資源を活かした観光振
興の推進
- (6) 資金調達の円滑化・環境整
備を通じた地域経済の振興
- (7) 中小企業の事業承継の円滑
化に向けた総合的支援
- (8) 横田飛行場の民間空港利用
の早期実現

栄誉 秋の叙勲・褒章 組合関係者4名が受章

政府は、2日付で平成19年秋の褒章受章者を発表した。山梨県内では8名が受章され、その内、組合関係者はその道一筋に励んできた人を対象とする黄綬褒章に1名が選ばれた。

また、3日付で叙勲の受章者を発表した。山梨県関係の受章者は41名。その内、組合関係者は功績の内容に着目し、顕著な功績を挙げた人に贈られる旭日小綬章に1名、旭日双光章に2名が選ばれた。



中込正明氏

黄綬褒章

- 山梨県型枠工事協同組合 理事長
- 山梨県中小企業団体中央会 理事

長年にわたり型枠工事業に従事し、建設業界、経済界の発展に尽力した。



小宮山貞夫氏

旭日双光章

- 前山梨県トラックターミナル協同組合 理事長
- 元山梨県中小企業団体中央会 理事

長年にわたり運輸業界の発展に尽力し、組合の運営においては福利厚生事業の充実などに取り組んだ。



滝沢守氏

旭日双光章

- 元山梨県電気工事工業組合 理事長
- 前山梨県中小企業団体中央会 副会長

長年にわたり電気工事業界の発展に尽力し、中小企業の立場に立った活動を展開した。



渡邊彬氏

旭日小綬章

- 都留信用組合 会長
- 前山梨県中小企業団体中央会 副会長

地域の金融機関としての同信組の信用度の向上、業績拡大に貢献した。また、地場産業振興のために地域密着を理念として取り組んだ。

地域別最低賃金が

平成19年10月28日から

改正となりました。

また、産業別最低賃金については、平成19年12月から改正となります。

山梨県最低賃金

1時間 665円

1.この最低賃金は、下記の産業別最低賃金の適用を受ける労働者を除き、県内の事業所で働く全ての労働者に適用されます。

2.次の手当等は最低賃金に算入しません。
精皆勤手当、通勤手当、家族手当
時間外・休日・深夜手当
臨時に支払われる賃金
1ヶ月を超える期間ごとに支払われる賃金

3.次の産業については、産業別最低賃金が定められております。

産業別最低賃金	1時間	効力発生日
電気機械器具		
情報通信機械器具	770円	H19.12.6～
電子部品	(761円)	(19.12.5まで)
デバイス製造業		
自動車	778円	H19.12.8～
同附属品製造業	(768円)	(19.12.7まで)

問い合わせ先

- 山梨労働局賃金室
甲府市丸の内1-1-11
Tel.055-225-2854
- 甲府労働基準監督署
甲府市下飯田2-5-51
Tel.055-224-5611
- 都留労働基準監督署
都留市四日市場23-2
Tel.0554-43-2195
- 鮎沢労働基準監督署
南巨摩郡鮎沢町655-50
Tel.0556-22-3181
- 山梨労働基準監督署
山梨市上神内川739
Tel.0553-22-2921



県政功績者・組合関係者8名が受章

山梨県は、平成19年度の県政功績者54人と1団体を11月13日付で発表した。組合関係者では8名が栄えある受章を受けた。



石沢道夫氏

元山梨県トラックターミナル協同組合 理事長



雨宮 強氏

山梨県食肉事業協同組合連合会 会長



青柳和人氏

山梨県書店商業組合 理事長
山梨県中小企業団体中央会 理事



勝俣明美氏

山梨県絹人織物工業組合 理事長
山梨県中小企業団体中央会 副会長



百瀬克彦氏

元山梨県宝石研磨工業協同組合 理事長



宮田如龍氏

元山梨県印刷工業組合 理事長
元山梨県中小企業団体中央会 理事



古屋 昶氏

協同組合山梨県総合環境クリーンセンター 理事長
山梨県中小企業団体中央会 理事



名取静雄氏

前山梨県製糖協同組合 理事長
前山梨県中小企業団体中央会 理事

ヘリ親とシュガー社員

「ヘリ親とシュガー社員」が増殖しつつあるとの記事(宝島6月号)を見た。

「ヘリ親」とは、過保護な親が我が子の上空を旋回し、一大事と見るや即上空から舞い降りることから「ヘリコプター・ペアレンツ」(略して、ヘリ親)と呼ばれている。そんなヘリ親が見え隠れする自立できない砂糖のように甘い考えをもった社員が、「シュガー社員」だ。ヘリ親は、シュガー社員の代わりに企業に対してクレームやら様々な口出しをする。企業にとってもやっと採用した社員がヘリ親付きのシュガー社員ではたまらない。

近年の労働環境の変化の中で、ニートやフリーターの問題、中でも若年者の早期離職率の高さが問題視されている。すべての若者がそうでないにしても就労意識の低さには、「ヘリ親」の存在も少なからずあると思われる。ただでさえ少子化は進み、今後の就労人口は減少することは確実だ。企業にとっては、景気が悪く人手はいらなくても優良な人

材は欲しいところである。若者は減る、しかも少ない若者の中には、ヘリ親付きのシュガー社員が含まれている。

さらに追い打ちをかけるような社会問題も起こっている。「モンスター・ペアレンツ」の存在だ。彼らは我が子可愛さのあまり、なりふり構わず先生や学校に理不尽なクレームをつけてくる。まさにヘリ親をより強力にした「武装ヘリ親」と言えよう。

そんな武装ヘリ親に守られた子供たちが就労可能年齢となる頃には、シュガー社員の砂糖の甘みもより増すことであろう。今後の日本企業の質の低下が危惧されるところである。



▶ データから見た

業界の動き



山梨県中小企業団体中央会

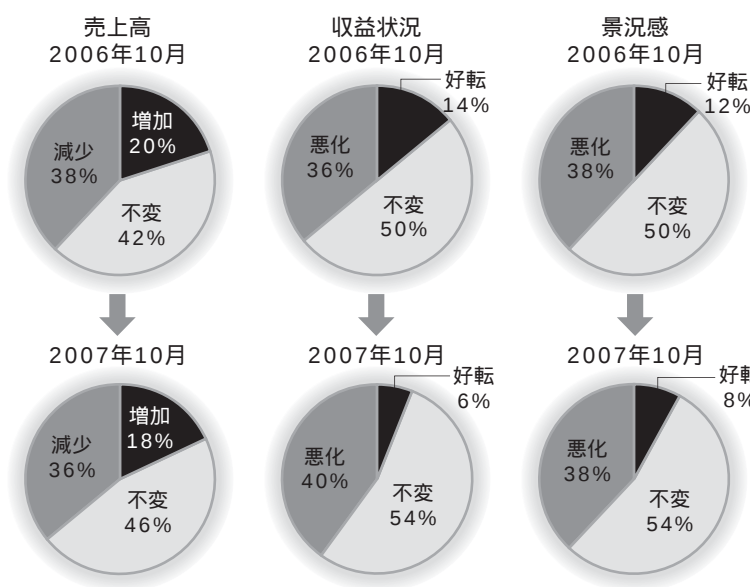
情報連絡員報告(平成19年10月分)

製造業におけるDI値は、売上高 - 2Q(前月比+30) 景況感 - 3Q(前月比+15) の項目において改善した。収益状況 - 4Q(前月比±0)においては横ばいであった。

非製造業におけるDI値は、売上高 - 17(前月比+36) 収益状況 - 27(前月比+13) 景況感 - 3Q(前月比+10)と全ての項目において改善した。

全体的に見ても、今年4月以降半年ぶりに全ての項目において改善されたのが見てとれる。また、原油価格の大幅な上昇の影響による収益の悪化は、今後も引き続き懸念されとの回答も多かった。

データから見た業界の動き(平成19年10月分)



トピックス

■2007問題、労働・雇用に
関係する問題点とその対策
補足として行われた労働・雇用に関する調査結果から以下の回答が得られた。

製造業からは厳しい回答が多く、特に繊維製品製造業では、2007年問題に
関係なく、ここ数年若年層の労働力不足は深刻な課題となっている。

また、今後も厳しい状況が続く、金属製品製造業では廃業を選択する企業が増えてくるといった回答もあった。

非製造業では、一部の卸売業からイメージアップ対策や教育機関との連携など活性化を図ると回答がある一方、小売業・サービス業のほとんどの業種で、過酷労働条件、賃金問題など労働不足の問題は深刻化している。

また、建設関連業種でも就労意欲の減退や後継者不

業界から一言

■製造業

●食料品(水産物加工)ノ売上高は前月比13・6%減。当月は前年同月比103・3%の売上を確保したが、全体的に消費の盛り上がりには欠ける。包装資材、運賃等の値上がりもあり、採算的には厳しい。

●繊維製品ノ売上高は前月9%減の反動から当月は前年同月比109%を確保したが、動きはやや低調。原料、包装資材等の値上がりから、一部製品の値上げを実施した。

●繊維製品ノマフラー類冬物は手持ち織機の能力以上の注文を受け、納期遅れがはじまっている。また、原油高の影響で、重油と

化学薬品を多く使用する整理加工代が上がった。木材製品ノ素材価格は横ばいであるが、県有林材の出荷が始まり、取扱量は増えている。建築確認の停滞による住宅着工の減少は、若干持ち直ししている模様。住宅用構造材はやつと動きが出てきた気配がある。

●紙加工品ノ11月から重油価格、原材料価格の値上げがある。

●土石製品(砂利)ノ公共工事の発注が増加し、低迷していた仕事量がようやく上向き兆しが出てきた。今後については、リニア実験線延長工事、中部横断自動車工事の増穂以南の一部着工により、仕事量がさらに増えていく気配が濃厚。

●生コンノ契約物件が順調に動き出し、出荷は前年比6%減にとどまった。金属製品ノ受注量は、今年の4月以降じわじわと

落ち込んでいる状態が続いている。特に9、10、11月の落ち込みが大きい。

■非製造業

●衣料品卸売業ノ気温の低下に伴い、商品の動きは活発化している。ただし業界全体として昨年の在庫が余り気味のため、利益率は低下している。

●飲食小売業ノ仕入等の原材料のコスト高を相変わらず売価に転嫁することができず、収益が落ち込んでいる。

●電気製品小売業ノ今月は前年同月比7%アップしたものの、4月、10月の半期においては、前年同月比2%ダウンした。

●石油小売業ノ10月の動向は、原油価格の高騰と為替レートの円安ドル高中旬までにより、元売各社は4円以上の値上げを実施した。このため、各SSは消費者の立場を考慮し、合理化の努力をより一層

推し進めたが、諸コストの上昇のため4円程度の値上げを行った。

●商店街(甲府)ノNHK大河ドラマの影響で、観光客が市内で日曜を中心に増加している。食堂など飲食関係の売上は増加傾向にある。

●宿泊業ノ大河ドラマの影響もあり、観光客数は増加しているが、今後大河ドラマ終了により、厳しい状況が予想される。

●建設業ノ秋になって公共事業の発注が順次行われているが、絶対量が少なく業界全体に行き渡るまでにはなっていない。受注量減少で苦しい業者も多い。

●道路貨物運送業ノ1年間で一番の繁忙期に入っただけが、かつてのような稼働率、売上、利益は望めない。

70歳まで働ける企業の創出へ

事業主の方は、「70歳まで働ける企業」の実現に向けて、事前に環境整備を進めておきましょう!!

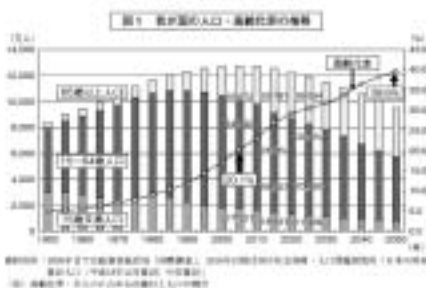
少子高齢化の進展による人材不足等に対応するため、2006年4月に改正高齢法が施行されました。しかし、2012年には「団塊の世代」が65歳に到達し始め、再び労働力不足が懸念されています。すでにわが国では「超高齢化社会」に突入しており、2050年には高齢化率が40%に迫る勢いです。(下図参照)

本会では年齢に囚われることなく、働く意欲と能力を兼ね備えた高齢者の確保に向け、

確保措置の円滑な実施を図るための、賃金・人事処遇制度の整備、能力開発や職場環境の改善等に向けた個別相談やセミナーの開催

70歳までの高齢者の一層の雇用の実現を図るための個別相談やセミナーの開催

を対象企業に実施し、65歳以降も働ける職場を目指しています。



定年の引上げ等の賃金体系の見直しなどを実施した事業主に対する助成金のお知らせ

～中小企業者の経済的負担を軽減するため、2種類の奨励金が創設されています。～

■定年引上げ等奨励金(70歳まで働ける企業奨励金)

中小企業定年引上げ等奨励金(右図参照)

a)就業規則等により65歳以上への定年の引上げを実施した中小企業事業主に対し一定額を支給。

b)70歳以上への定年の引上げ又は定年の定め

の廃止を実施した場合、上乗せ支給。

雇用環境整備助成金

65歳以上への定年の引上げ等を1年以内に実施した中小企業事業主が、55歳以上65歳未満の常用被保険者に対する研修等を行う場合、研修等に要した経費の1/2が当該事業主に対して支給。

a) (単位:万円)

企業規模	支給額 65歳以上への定年引上げ又は 定年の定め廃止
1～9人	40
10～99人	60
100～300人	80

b) (単位:万円)

企業規模	支給額 70歳以上への定年引上げ又は 定年の定め廃止
1～9人	40
10～99人	60
100～300人	80

問い合わせ先

山梨県中小企業団体中央会 「70歳まで働ける企業創出事業」 Tel.055-237-3215

中国人研修生の受入事業 第4期生スタート

ACTIVE KUMIAI



4期生に激励の言葉述べる
川手理事長

山梨県アパレル工業組合(川手正紀理事長)は、平成16年から実施している「外国人研修生共同受入事業」の第4期生の受け入れをスタートさせた。第4期生となる今回は、中国江蘇省南通市からの研修生16名が来日、組合企業6社が受け入れ企業となり研修を行うこととなる。

山梨県アパレル工業組合

今回、11月6日に中小企業団体中央会研修室で行われた開講式では、研修生16名の自己紹介が行われ、これからスタートする日本での研修生活に対して、それぞれ研修生16名はしっかりとした日本語で自己紹介を行い、また、研修生を代表して呉小姉さんが一日も早く日本の縫製技術を学び、頑張りたいと抱負を語った。

開講式後には、(財)国際研修協力機構の岡本浩忠氏から受け入れ企業に対しての注意事項や研修生を巡る諸問題などの説明会も行われ、1ヶ月に渡って行われる座学研修をスタートさせた。

研修生は日常生活や技術研修に必要な日本語会話の習得を中心に、日本の生活慣習・健康管理、日本の法律や安全などを集合研修で学んだ後、組合員企業で縫製技術の習得を行い、来年11月の技能検定合格後は2年間の技能実習生として就労することとなっている。

翌日、11月7日には中央会からも金丸事務局長が講師を行い、第1部では「日本の経済状況と中小企業について」、第2部では「異文化コミュニケーション」をテーマに、中国と日本の文化の違いについて研修生との質疑応答・対話形式で行い、終始和やかな雰囲気となった。



研修生の皆さん

安全なくして技術の向上なし

ACTIVE KUMIAI



「安全の誓い」を受ける萩原理事長(左)

11月14日、山梨県地質調査事業協同組合萩原利男理事長(左)は、山梨県人材開発センターで安全大会を開催。組合員企業から経営者や技術者など60人あまりが出席した。

安全大会では、今年6～9月にかけて組合員の工事現場四ヶ所で行った安全パトロールの結果報告が行われ、従業員の代表による「安全の誓い」が宣言された。

この安全パトロールと安全大会は今年で4年目。組合員同士がお互いの工事現場を巡回し安全衛生について相互に指導し合うことで組合全体の安全のレベルアップを図ることを目的に実施されている。またあわせて、県内の地質調査業界の技術力向上のために技術講習会なども毎年開催しており、本年度は9月12日には、森林環境、地滑り等に関する取り組みと課題をテーマに開催された。

萩原理事長は、「地質調査業界はボーリング技術だけでなく技術士や地質調査技士などの専門の技術や資格も必要となっている。組合員企業の専門資格者を増やし技術力アップすることで、県外の大手コンサルタント会社に流れている県内の土木工事の調査建設コンサル業務を受注できるような体制を作っていきたい。安全なくして技術の向上なし」のスローガンのもと、今後組合事業として技術や安全に対するレベルアップに取り組みで行きたい」と語った。

山梨県地質調査事業協同組合



安全パトロールを行う組合員

ゴミに関するアンケートを実施

ACTIVE KUMIAI



ゴミ問題の啓蒙のためアンケートを実施

山梨県一般廃棄物団体協議会(会長 溝口耕一)は、11月11日開催の、県民の日に参加し、ゴミに関するアンケートを行った。当会では、4年前から同様のアンケートを行っており今回が4回目の実施となる。

山梨県一般廃棄物団体協議会

■ゴミに関するアンケートについて(全体)

有効回答 243 実施日 H19.11.11

県民1人が1日平均、ごみをどのくらい出していると思いますか?

	A.100g	B.500g	C.1000g	D.2000g
回答数	24	105	93	21
比率	9.9%	43.2%	38.3%	8.6%

▶(正解:C)

ゴミ処理施設に持ち込まれるゴミの中で一番多いのはどれですか?

	A.紙・布類	B.生ゴミ	C.ビニール類
回答数	62	133	48
比率	25.5%	54.7%	19.8%

▶(正解:A)

ごみ収集車に感じていることは?

	A.車両が汚い	B.いやな臭いがする	C.清潔にしており好感がもてる	D.別に気にならない	
回答数	18	83	39	103	
比 率	7.4%	34.2%	16.0%	42.4%	
否定的意見合計 (A+B)	101	41.6%	肯定的意見合計 (C+D)	142	58.4%

問3のごみ収集車に対する感想としては、「汚い」や「臭い」などの否定的意見と「清潔にしてある」「別に気にならない」の肯定的意見の比率が46%となっており、ゴミ収集車の評判は概ね良い結果となった。しかし、肯定的意見の大部分が「別に気にならない」となっており、積極的に良いと感じているわけではない。また、男女別で見ると男性の方が好意的な意見を多く持っている結果となった。

問1の県民1人あたりの1日のごみ排出量については、1キログラムが正解となっており、正解率は38%。しかし、最も回答が多かったのが500gとなっており、予想以上にゴミを出している現実に驚きの声があがっていた。また、男女別に見ると、家事を行うことが多いと考えられる女性の回答率が高くなっていた。

TOPICS

TOPICS

TOPICS



会場にし採用担当者が、訪れた

中央会では、10月29日、昭和町の
アピオ甲府において、若者チャレ
ンジ就職面接会、若年者自己PR

ガイダンス(山梨労働局委託事業・
主催 ジョブカフェやまなし・実
施機関 中央会)を開催した。

このガイダンスは、概ね
34才までの若年者、求職活
動中の未就業者、転職希望
者、来春卒業予定の大学等
の就職未内定者等)を対象
とし、県内の製造業、サービ
ス業や医療・福祉関連など、
募集数を大きく上回る56企
業が参加した。
当日は、求職者150人
が来場し、希望する企業と
の面接に臨んだ。
今回のガイダンスでは、
求職者が自由に希望企業と
面接するフリー面接と求職
者が事前に希望する職種や
給与・職歴・資格等、アピー
ルポイントを求人企業に公

表し、企業側から指名を受けるリ
クエスト面接の2通りの方法で行
われ、自分の希望職種を求め、幾つ
もの企業ブースを積極的に回る求
職者や複数企業から指名され、忙
しく会場内を駆けめぐるリクエス
ト面接者の姿が見られた。
景気の回復基調に加え、団塊世
代の大量退職時代を迎えたことで
全体的に若年層の採用意欲が高ま
っているが、首都圏を中心に求人
が増加傾向にあるため、県内企業
では、質の高い優秀な人材を確保
することが、難しくなっているの
が現状である。
中央会では、参加企業と求職者
の意見を参考に、反省点や検討課
題を整理し、今後開催するガイダ
ンスや若年者雇用対策事業の各種
セミナーに十分に生かしていきたい。

若年者採用に56社が参加

若者チャレンジ就職面接会「若年者自己PRガイダンス」開催

山梨県中小企業団体中央会女性部会 「全国レディース中央会」 創立総会 「レディース中央会全国フォーラム」宮城大会



大会風景

11月13日、14日の両日、「レディ
ース中央会全国フォーラム20
07」宮城大会が開催された。本
県から17名、全国から約340名
の女性経営者、経営パートナー、
組合の女性役員が参加した。

今年は、全国の組合女性部等が
ネットワークを結び、ますます活
発な活動や情報交換を行ってい
くための「全国レディース中央会」
の創立総会も併せて行われ、会長
に宮城県レディース中央会の平

賀ノブ会長が、当県女性部会
の深澤紗世子会長が副会長に
就任した。
設立記念講演では、「組合女
性部に期待する！」と題し、明
治大学名誉教授百瀬恵夫先生
が、「これからの組合活動の鍵
を握るのは「女性」である。
組合の共同事業を活性化し後
継者を育成していくのも女性
部の力が必要である。」と熱く
語った。
続いて、FMS総合研究所
三輪宏子氏が「地域の発展と
組合女性部の役割」3Cの
チカラ」と題した講演が行わ
れた。ブランドとは、お客様
への約束事。「コモンセンス」
常に自分がおかしいと疑える
良識、「コミュニケーション」相
手に伝わる言葉で自分の思いを伝
えている説得力、コラボレーシ
ョン」共通目的に向かつて協働し
てるかの3Cが、これからの経営
を左右する。」と、現在問題になっ
ている食産業の実態を例に挙げ
ながら行われた。



参加者のみなさま

懇親会は、参加者が地域を越え
てテーブルを囲み、情報交換や親
睦を深めた。
翌日は、小春日和のなか日本三
景の一つ松島を訪ね、秋の味覚に
舌鼓を打ちながら無事終了した。
また、来年は岐阜県での開催が
決定された。



説明を聞くガイダンス参加者

山梨県中小企業団体青年中央会

青年部県大会開催

「今、ここから、 どう取り組むか!」



宇佐美氏よりマーケティングのポイントについて講演

山梨県中小企業団体青年中央
会(小林育也会長)は、11月13日、古
名屋ホテルにおいて平成19年度
組合青年部県大会を開催した。
「今、ここから、どう取り組むか
!」をメインテーマとし、
山梨の県大会は、講演会、
パネルディスカッション、
交流会の3部構成
で行われた。また、今回
の県大会は、東京と山
梨のビジネス交流を目的
として設立された西
東京・山梨経済団体交
流会との同時開催とな
っており、会員である
西東京山梨倶楽部、山
梨県商工会青年同友会、
山梨県中小企業団体青
年中央会の3団体より、
約70名の経営者が参加
した。

総務課中村課長、山梨県中小企業
団体中央会内藤会長等の来賓が
参加し、山梨県経済の未来及び東
京と山梨のより一層の経済交流
について意見交換がされた。

続いて行われたパネ
ルディスカッションは、
講演会講師の宇佐美
氏を進行役として、3
名の経営者、興和熱工
業(株)石井輝夫氏、小沢
石油(株)小沢浩氏、鈴木
製菓(株)鈴木浩文氏)が
パネラーとなり開催
され、新天地での活動、
異業種への転身及び
事業承継等について
自身の体験に基づい
ての発表が行われた。
最後に行われた交
流会には、山梨県商工



左から、鈴木氏、小沢氏、石井氏

・新コーナー

「教えて○○!!」

其の壱

「教えて!」 アイスクリームのホント」の巻

このコーナーは、日頃の疑問や意味がよく分からない業界用語、知っていると得する豆知識等々、その道のプロ達にお聞きます。

アイスクリームは カロリーが低いってホント!?

甘くてコクがあるからアイスクリームは、太る」は誤解なのです。

例えば、同じ100グラムで比較すると、一般的に食パンは260カロリー、ショートケーキは340カロリー、アイスクリームは何と180カロリーとかなりの低カロリーなのです。

では、アイスクリームに含まれる脂肪は大丈夫なのか?と疑問に思うでしょうが、ご安心して下さい。

そもそも、体内に脂肪として蓄積されるか否かは、食後の血糖値が決められます。食後の血糖値が低ければ体脂肪とならず太りにくいと言うことです。

アイスクリームに含まれる脂肪分はエネルギー源として消費されやすい種類のもので、パンやバナナと比較しても血糖値が上がりにくい食品なのです。

また、冷たいアイスクリームを食べると体が冷え、体温を元に戻そうと熱生産を高めるため体内のエネルギー消費が大きくなることから、その分、太りにくいのです。

さらに、アイスクリームの原料は牛乳なので、小魚に比べて一度に摂取出来るカルシウムの量と吸収の速さに



優れており、虫歯にもなりにくい食品なのです。

アイスクリームと言えば冷たい食べ物。昔は、夏の暑い時期にしか食べられなかった食品ですが、今では、各家庭の暖房設備が格段に良くなり、冬でも家の中は暖かく、風呂上がり、アイスクリームを食べるような時代です。季節に関係なく一年を通じて消費されています。

「アイスクリームのホント」を知ってもらい皆さんに安心して食べていただければ幸いです。

豆知識

5月9日はアイスクリームの日
日本で初めて製造販売された日
国産第1号は明治2年、横浜の馬車道で「あいすくりん」として売られた。

●今回のお話をお伺いしましたのは…



富士食品工業株式会社
取締役総務部長
岸本 清さんでした。



山梨大学 研究室訪問
第17回

このコーナーでは、「地元大学と中小企業の橋渡し」のために山梨大学の先生と研究の紹介をしています。中央会の職員が大学の研究室におじゃまし、できるだけ分かりやすい言葉で記事を書くようにしています。

ただいま、研究中!

デザインから製品にアプローチする ～機能とデザインのバランスからの製品づくり～

村松 俊夫 先生

(教育人間科学部 生涯学習講座 教授)



■教育の新しい領域を

これまで教員養成系の教科(教育科目=たとえば国語・数学・理科・社会など)の専門教育は、その教科領域ごとに人材育成や教材開発が行われてきました。そこで教科の枠を取り払って、複数の教科の要素を含む教材を美術や造形の立場から作るうと試みています。

その一つが「転がるオブジェ」です。これはオロイド(1)やスフェリコン(2)といった数学の原理に、物理学の分野である動力学的発想を加えて造形的に処理したものです。このオブジェを直接触ることで、物体の運動や重力などの物理法則、それを生み出す幾何学的な構造、目の錯覚による不思議な動きの面白さなどを体験的に学習できます。

現在は美術作品として作っていますのでステンレスパイプなどの比較的重い素材を使っていますが、樹脂などのもう少し軽い素材で作って子供たちが安全に遊べる遊具や教材にできたらと考えています。そのためにお知恵を貸していただける企業がいらっしゃったら、ぜひご協力をいただきたいと思っています。



スフェリコンの原理を作品化した「A study of tangible-G」

■モノを見る目を養う

現在、大学院では教員養成系の美術教育に、学部では生涯学習課程の芸術運営にかかわっています。「環境デザイン」「生産デザイン」「視覚伝達デザイン」などの従来のデザイン分野はもちろんですが、「プランニング(企画立案)」や「プレゼンテーション(提案方法)」など、芸術や美術以外の幅広い視点から学生の指導を行っています。

以前の美術や造形の教育現場では、「絵を描いたりものを創ったりする」という「表現」教育が主体でした。どちらかと言えば「作品を理解・評価する」という「鑑賞」教育が後回しにされる傾向があったのです。しかし、今日のようなモノのあふれる社会になった時、自分の身の回りにあるデザインの質を見極め、「自分にとって一番良いモノ」を選ぶ「鑑賞眼」を養うことがたいへん重要になってきているのではないのでしょうか。

モノを見る目は生まれ持った資質ばかりよるものではありません。経験や訓練によって養っていくことが可能なものです。「意識してモノを見ていくこと」その蓄積が良いセンス(感性)をはぐくむことにつながっていきます。また、使い手側だけではなく作り手側にもモノを見る目がなければ優れた製品や商品は作り出せません。そういう視点からの人材育成にも取り組んでいます。

■機能とバランスするデザインの重要性

日本では大量生産・大量消費の中で、多機能や効率を重視したデザインに重点が置かれています。どのメーカーも製品に同じような機能を盛り込んで、同じような商品を開発してきました。あけく他社との差別化のため、更に別の機能を追加してい

くという複雑化の方向に進んできたのです。これからは「あれもこれでもできる」のではなく、本当に必要な機能を絞り込んで、別の価値観から使い手の琴線に触れるような商品づくりが求められています。

たとえば、アップル社のiPodは「音楽を聴く」という機能に特化した上で、触覚も含めた使いやすさをアピールし、おしゃれなデザインに組み込むことで大成功しました。このように、機能とデザインのバランスを考えることで良い商品を作ることができます。デザインの着眼点がよければ中小企業でもヒット商品を生み出すことが可能だと思います。

技術や機能にこだわることは大切ですが、ものづくりの現場には「楽しみ」「遊び」「癒し」「潤い」などの要素を製品に付加する余地がまだまだ残されています。そのためのデザインの見方やプレゼンテーションの方法などに関する助言は様々な形でできるでしょう。

(1)オロイド

同じ大きさの円板を直径が同じ直線上にあるよう直交させた立体。円板の中心間距離dを半径rのルート2倍にすると重心Vの上下動がなく転がる。

(2)スフェリコン

半円2枚を中心で直交させたもの。片方の半円が地平面に対し垂直の場合でも双方が45°の場合でも、重心Vは中心Oと一致し高さの上下動がなくスムーズな回転が得られる。

●製品づくりへのデザインの助言が必要な方、動くオブジェの改良をお手伝いしていただける方がいらっしゃいましたら、山梨大学知的財産本部(TEL:055-220-8755 FAX:055-220-8757)までお気軽にご連絡下さい。



その視線の先に。

私たちが運んでいる物は、ただの荷物だけではありません。その荷物を持っていくくれる皆さんの人たちの、素敵な笑顔を映かせる顔も運んでいるんだ、と思っています。

すでに、国内の輸送の9割がトラックによるもの。水道や電気と同じように、トラック輸送は日常生活に欠くことのできないライフラインの一つです。しかし、トラック業界は現在、相次ぐ規制によるコストの増加や止まらない燃料価格の高騰により、かつてない厳しい経営環境に直面しています。

だからこそ、自分たちでできる努力はぜんぶやろうと思います。たとえば、コスト削減効果だけでなく地球にもやさしい「アドリフストップ運動」や「低公害車の導入促進」そして「環境基本計画の策定」など、業界一丸となって取り組んでいます。さらに、急激なコスト増に対応する運賃の適正化についても業界として呼びかけ、アクションを起こしているところです。

道は決して平坦ではないけれど、視線の先には、皆さんの笑顔が待っているから。今日も私たちは、走り続けます。



安全輸送を心がけ 届けています 荷物も未来も環境も

（社）山梨県トラック協会（環境保全対策委員会）・（社）全日本トラック協会・後援／山梨県 関東運輸局山梨運輸支局

退職金準備等をお考えの経営者の皆様に！

山梨県中央会共済制度

◎特定退職金制度…

大企業並みの退職金制度が確立できます。

◎総合保障プラン…

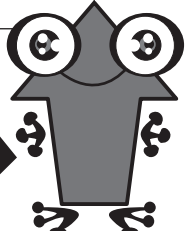
集団扱定期保険により割安な掛金です。

オーナーズプラン
& パートナースプラン

経営者の皆様の様々なニーズ
にお応えします！

解決する保険

ザ・バクトル



引受会社

三井生命保険株式会社

〒400-0031 甲府市丸の内2-8-7 TEL055-224-3172

オススメ「場所」▼

「玉幡公園(Kai・遊・パーク)」 ―甲斐市西八幡―

山梨県中小企業団体中央会 連携支援課 主事 仲澤 秀 樹

～プールにジャグジー、運動も。心と体をリフレッシュ～

皆さん、こんにちは。山梨県中央会の自称「若年性メタボ」、仲澤です。今回私がオススメする場所、それは「玉幡公園(Kai・遊・パーク)」です。

皆さんは、お腹まわりが気になったりしていませんか？私は大学を卒業して3年が経つのですが、この3年で私のお腹まわりは驚くほどの肉付きになりました。私は働き始めると、運動する時間も減り、私の体重は増えていく一方でした。

そんな時、テレビで「世界水泳」が放送されました。皆さん、水泳選手の体を見たことがありますか？選手の肉体は本当に綺麗な「逆三角形」なんです！お腹まわりなんて引き締まっていて、「これぞ理想の肉体」という感じなのです。私は思いました。「水泳をすれば私も…」ちょうどその頃、私の地元でもある甲斐市に新しい公園「玉幡公園(Kai・遊・パーク)」が完成しました。ここには、4種類のプールにフィットネス、そして綺麗な芝生があります。私は早速、休日を利用してここで水泳を始めました。

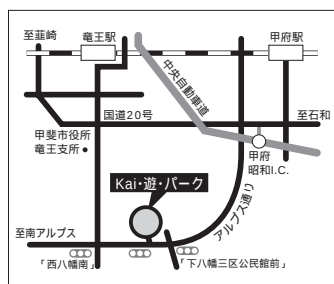
施設では、私なりのローテーションで運動をします。まずは「25mプール」で約1km程度ゆっくり泳ぎます。そのあと、「子どもプール」で遊ぶ子供たちにほのぼのしながら、隣の「ウォーキングプール」にて10分程度歩きます。そして最後に、「リラクゼーションプール」で外に見える富士を眺めながら、ジャグジーで体を休めます。また、芝生でキャッチボールをすることもできます。

施設内はとても清潔で、また施設が充実しているので楽しみながら、運動ができます。老若男女問わず、誰でも楽しめる公園です。

水泳を始めて3ヶ月。まだ3ヶ月ですが、体は着実に引き締まってきています。水泳は運動した分、ちゃんと体に表れてきます。それが嬉しくて、また「玉幡公園(Kai・遊・パーク)」に足を運びます。また運動をすると、日頃溜まったストレス等もリフレッシュできます。お腹まわりが気になるあなた！是非一度、足を運んでみては？



施設の詳細は 甲斐市ホームページ または ☎055-276-4189



情報BOX



「富士山世界文化遺産登録」のための募金募集のお知らせ

募金の名称

「富士山世界文化遺産登録」山梨県推進募金

募金団体

山梨県並びに関係7市町村(富士吉田市・身延町・西桂町・忍野村・山中湖村・鳴沢村・富士河口湖町)が設置する「富士山世界文化遺産登録」山梨県推進募金(会長 山梨県知事 横内正明)が寄付金の公募及び管理等を行います。

募集期間

平成19年7月1日～平成20年3月31日まで
ただし、富士山が世界文化遺産に登録されるまで毎年行います。

問い合わせ先

●山梨県企画部世界遺産推進課内事務局
〒400-8501 甲府市丸の内1-6-1
Tel.055-223-1316 Fax.055-223-1781
e-mail:sekaiisan-sn@pref.yamanashi.lg.jp

募金の目標額

1億円

募金の使途

山梨県並びに左記関係7市町村が実施する富士山世界文化遺産登録に必要な経費

募集対象

本県にゆかりのある県内外の法人及びこれに準ずる団体並びに一般篤志者を対象とします。

税法上の特別措置

募金は、法人税法第37条第3項第1号及び所得税法第78条第2項第1号に規定する国又は地方公共団体に対する寄付金に該当するため、法人については損金算入、又は個人に対する寄付金控除扱いとなります。

●県世界遺産推進課富士北麓分室

〒401-0301 南都留郡富士河口湖町船津
字剣丸尾6663-1
Tel.0555-72-4132 Fax.0555-72-4114

YAMANASHI CHUO BANK 山梨中銀

ビジネスサポートローン

「一般口」「環境配慮口」

最大3,000万円のスピード対応融資

担保不要

融資期間 最長5年

第三者保証人 不要

スピード審査

「環境配慮口」
融資が受けやすい融資制度を採用している融資は、
融資利率の利率から0.25%引き下げいたします。

※審査の結果、ご希望に添えない場合がございますのでご了承ください。

※お問い合わせは、お近くの〈山梨中央銀行〉の窓口、
または下記フリーダイヤルまでお気軽にどうぞ

0120-201862

山梨中央銀行

編集後記

今月より新設された「教えて○○!!」では業界豆知識や業界用語等の紹介をしております。みなさまが疑問に思っている事を紹介する予定なので、気になる用語等がありましたら積極的に取材させていただきますので是非ご連絡下さい。

ご意見・ご要望は、
中小企業タイムズ編集班まで

TEL 055-237-3215
FAX 055-237-3216
E-mail webmaster@chuokai-yamanashi.or.jp

PC会計セミナー開催!!



去る11月9、15日の2回に分けて、甲府市「中央会研修室」において、平成19年度組合事務局強化支援事業の一環として、PC会計セミナーを開催した。

本セミナーは、組合事務局職員及び事務担当者を対象に「会計処理ラクラクスピードアップ」と題して行われ、最近ではほとんどの組合がパソコンを導入し事務の効率化を図っており、会計ソフトを導入することで今までの会計処理が大幅にスピードアップされ、組合事務も大幅に軽減されているなど、実際に会計ソフトを体験し今後の会計処理の効率化を図ることを目的としている。

2回に分けて開催されたセミナーは、1日目は「これから会計ソフト導入を検討してパソコン会計を始めた方へ」初級編。2日目は「すでに会計ソフトを使ってみたいと考えてる方へ」応用編とそれぞれ行われ、初級編は、伝票入力・日常処理など基本的な流れ、応用編は、具体的操作方法・基本的流れなどを習得する内容となった。

好評取扱中!

☆“けんみんしんくみ”の定期積金☆

“けんみんしんくみ”で

100万円 貯めてみませんか!

ご契約例

期間	毎月の掛金	お受取金額
2年(24回)	42,000円	(1,008,000円+お利息)
3年(36回)	28,000円	(1,008,000円+お利息)
5年(60回)	17,000円	(1,020,000円+お利息)

その他、事業性資金のご融資についてもお気軽にご相談ください。

であい、ふれあい

YKS 山梨県民信用組合

本部
甲府市相生1丁目2-34
055-228-5151

くわしくは、本・支店の窓口または担当者にご相談ください

●山梨県中小企業団体中央会

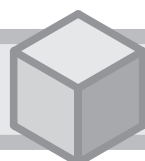
親睦ゴルフコンペを開催

中央会は11月10日(土) 笛吹市「ウッドストックカントリークラブ」において、中小企業団体の親睦と交流を図るため、第38回県下中小企業団体親睦ゴルフコンペを開催し、会員をはじめとして105名が参加した。

当日は朝から霧が立ち込め、天候が心配されたが、昼には晴れ間が広がり、参加者は新ペリア方式による団体戦、個人戦を行い、日頃のゴルフの腕を競い、鋭気を養った。

なお、団体戦、個人戦の主な成績は次のとおり。

- 団体戦** 優勝▶富士吉田織物協同組合
準優勝▶山梨生コンクリート協同組合
- 個人戦** 優勝▶志村 幸一(山梨総合管財事業協同組合)
準優勝▶船久保 誠 富士吉田織物協同組合)



情報BOX



●高齢者を自ら教育し、活用してみませんか。 シニアワークプログラムの のご案内

60歳代前半の就職希望者に、必要な技能講習を実施したのち、雇用が行える業界団体を募集しています。

シニアワークプログラム事業は、高齢者の就職に向けた「技能講習会」を開催し、講習修了者と企業との「合同面接会」の開催によって就職の促進を図るもので、平成19年度は「タクシー乗務員」「フォークリフト運転者」「警備業務員」などの養成コースを開催しました。

●事業実施の要件は、
「技能講習会」の講師は、業界団体等から派遣していただきます。

「合同説明会」へは、業界団体等の構成企業で求人募集を行っている企業に参加していただきます。

「技能講習会」及び「合同説明会」の開催に伴う費用は、山梨県シルバー人材センター連合会が予算の範囲内において負担します。

お申込・お問い合わせ

山梨県中小企業団体中央会 労働課 Tel.055-237-3215

平成19年 工業統計調査



平成19年工業統計調査を12月31日現在で行います。

統計調査の結果は、国や地方公共団体の行政施策の重要な基礎資料として利用されるとともに、企業、大学などでの研究資料、小・中・高等学校での教材など、広く利用されています。12月から来年2月にかけて調査員がお伺いしますので、調査への御協力をお願いします。

調査対象 製造業を営む事業所
(調査票の提出は従業員4人以上の事業所)

調査の内容 1年間の生産活動に伴う製造品の出荷額、原材料使用額など

調査実施時期 平成19年12月～平成20年2月

問い合わせ先

山梨県企画部統計調査課商工業担当
Tel.055-223-1343

やる気と潜在能力のある 中小企業応援します

YAMANASHI GUARANTEE



山梨県信用保証協会

本店 甲府市飯田二丁目2-1
TEL (055) 235-9700(代)

富士吉田支店 富士吉田市下吉田1832
TEL (0555) 22-0992